

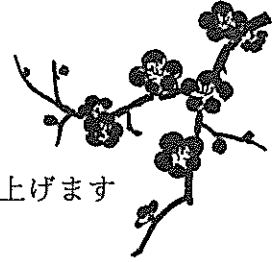
# なら生協連 ニュース

No. 5  
92. 1. 20

奈良県生活協同組合連合会  
奈良市松の麓1丁目2-2 ならコープ気附  
☎(0742)34-3535  
FAX(0742)34-0043

## 賀 春

本年もよろしくお願い申し上げます



### 協同・連帯の輪を 強め、広めよう

奈良県生活協同組合連合会

会長 繁田 實造

奈良県生活協同組合連合会の会員の皆さん、あけましておめでとうございます。

私事ですが、今年の年賀状において次のように書きました。すなわち、①昨年は国の内外ともに激動の年であったが、国際貢献の名の下に平和憲法の改正が試みられ、政治改革の名の下に代表民主政治の根幹にかかわる変更が改められたこと ②生き残りの名の下に大学が大きく変貌しつつあること ③奈良県生活協同組合連合会の結成が現実的な効果を発揮してきたこと ④わが家の老猫を通じて高齢者問題を体験させられていることの四つに言及いたしました。

なかでも③については、「一昨年に設立しました奈良県生活協同組合連合会が順調に成長しつつあります。縦・横の諸団体との意思疎通を深めるためにも、形を整えることの重要性を改めて認識しています。」と書きました。

県連の結成により、県連を構成する各生協間の相互理解が深まり、協同・連帯が強まったことは当然のことですが、県連という組織を通ずることによって県と生協、農協と生協との話し合いの場がもたれました。各生協のままでは実現のむつかしいいろいろなことも実現することができました。今年、東京で開催されますICAの世界大会にも、奈良県連ということで、胸を張って参加できるのではないかと考えています。

今年は、県連に結集する五生協間はいうに及ばず、前記の諸団体との意思の疎通をより一層強めるとともに、同じようにより良い生活を求め、生活文化の向上をめざして努力しておられる生協以外の諸団体に対しても、積極的に協同・連帯の輪を広げることができればと思っています。

# 臨時総会

開催される

奈良県生協連は10月31日、労済生協会議室に於いて、臨時総会を開催し、役員補充選挙を行ないました。

これは、福西幸夫理事が労済生協の副理事長を、横山史理事が女子大生協の専務理事をそれぞれ退任されたことにより県連理事に2名の欠員を生じたためです。

新たに選出された理事は次の2名の方々です。

右手 五郎 (奈良県労働者共済生活協同組合 常勤理事)

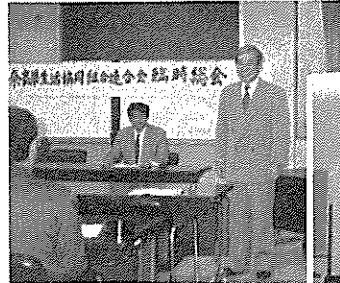
大川 克夫 (奈良女子大学生協同組合 専務理事代行) 一敬林略一

理事さんが2名交代しました。

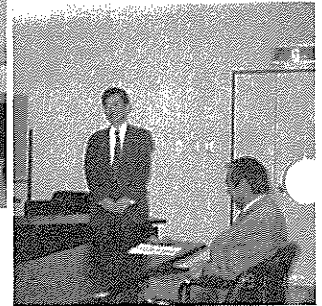
どうかよろしく!

新たに理事に選出された

右手 五郎氏



大川 克夫氏



# 大盛況! 第4回 協同組合フェスティバル

毎年開かれ、みんなが楽しみにしている「協同組合フェスティバル」が、秋晴れの日曜日、奈良県営競輪場前広場で開かれ、約3万人の入場者で一日中お賑わい。大バザール、

—ならコープと共催—  
協同組合コーナー、うまいもの大市、産直大市でのお買い物、ちびっこひろば、中央ステージなど、おとなも子どももニコニコ顔でいっぱいでした。

県連コーナーでも、みたらし団子(労済生協)、ビール・ジュース(おやさと生協)、おでん(女子大生協)、カレー・そば(教育大生協)が大繁盛しました。

また、このフェスティバルには、奈良県農業協同組合中央会より杉本正夫専務理事が、奈良市から杉田公佑環境清美部長が来場されご挨拶をいただきました。

「安心・安全・リサイクル」がテーマのこのフェスティバルで、ならコープは不用品バザー収益金やチャリティオークション、募金をあわせて、車椅子6台を購入し、県社会福祉課へ贈呈しました。



# ヨーロッパ環境問題視察ツアー (11/12 ~ 21) に参加して

奈良教育大学生協・専務理事 田和 成司

ヨーロッパの環境問題に対する生協行政関連の対応実践について学ぶ、コープツーリスト(コープこうべ)・ならコープ共同企画のツアーに参加し、スウェーデン、スイス、ドイツを訪問しました。

とにかくはじめての海外ということで、見るもの、聞くもの全てが新鮮で、驚きの毎日でした。今回の視察で見たこと、感じたことを簡単にまとめてみました。

## <環境問題や自然保護のとりくみ>

- ・ インフォメーションの重視-消費者(市民)への正しい情報の提供
- ・ 自然保護政策の堅実さ
- ・ 大気汚染に関しては行く先々で危機感のちがいを感じた。
- ・ Immissions(汚染はたぎ)とEmissions(排出する原因)に分け、それぞれに専門家を配置…スイス(バレー州ビズプ)
- ・ 産業廃棄物や污水处理については企業自身の対処を徹底
- ・ 街角にリサイクルボックスを設置…スイス、ドイツ
- ・ 物流センター内にリサイクルセンター  
リサイクルコストの商品への転嫁…チューリッヒ生協

## <訪問先>

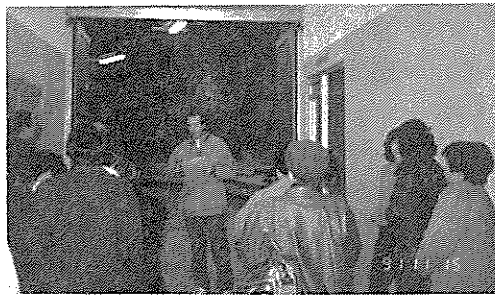
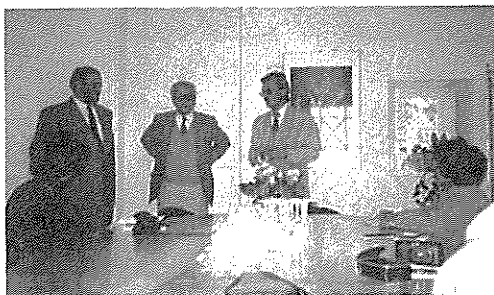
- ストックホルム生協訪問(スウェーデン)
- ストックホルム生協店舗見学
- ジュネーブ公園協会訪問(スイス)
- ビズプ空気汚染観測所見学(スイス)
- ツェルマット污水处理工場見学(スイス)
- バーデンバーデン森林局訪問、現地見学(ドイツ)



紙類回収のリサイクルボックス  
ハイデルベルク(ドイツ)の街角で

## <街で気づいたこと>

- ・ トイレットペーパーやティッシュペーパーは漂白していない再生紙のもの…スウェーデン、スイス
- ・ 必要以上の高級観や美しさを求めず、実質を大切に暮らすぶり。
- ・ 自動販売機見つけることができないくらい少ない。



スイスのジュネーブ公園協会(左)とツェルマット污水处理場(右)の見学

ゴミ問題—できることから

## 空き缶回収にむけて

奈良教育大学生協

奈良教育大生協では現在、空き缶回収の具体化をすすめています。

もともと、今年度の活動方針でも空き缶回収にふれてはいたのですが、回収を実施するというのではなく、まず理事会の中で学習をすすめながら検討をするというゆっくりしたものでした。

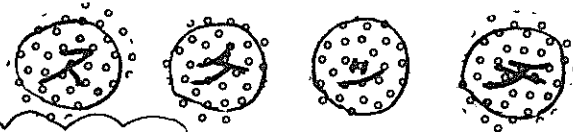
ところが、学内のゴミ問題について調査をおこなったところ、現在の状況が非常に深刻であり、生協としても何かできるところからとりくみを始めていこうということになりました。そして、いろいろ考えた結果、空き缶

をリサイクルすることによって、ゴミの減量を少しでもはかることにしました。

こうした生協での議論が大学の教職員組合でも話題になり、空き缶圧縮機の購入に対して財政的に援助しようということが教職員組合の大会で決議されました。このことが回収実施にむけての大きなはずみになりました。

今後、まだ検討しなければならないことがいくつかありますが、組合員への広報活動など準備をおこないながら、4月より本格的な回収を開始したいと思っています。

### 奈良女子大学生協



10月20日 協同組合フェスティバルで女子大生奮闘。(学生9名が販売)  
おでんを供給したのですが、なにぶん単価が低いので7万円余の売り上げにしかありませんでした。

11月1日 職員レクリエーションを奈良ホテルでおこないました。18名参加。席上、専務がパンを丸かじりにしたのを見て、同席の職員から強烈なヒンシュクをかいました。  
もうすでに、公園は紅葉がいっぱいでした。

11月12日 奈良女にICA東南アジア議長のマチマ氏が来組されました。  
日本の衛生観念と職場の運営効率にたいへん感服されていました。  
効率では、奈良女で食堂を10人の職員で運営しているのに、インドでは50人以上必要とのお話でした。



## 第25回全国生協大会 おやさと生協 上田 久司

去る11月13日、東京の日本青年館にて第25回全国生協大会が開催されました。大会のテーマは『見つめよう暮らしと地球』ということで環境問題を中心にとりあげられました。

満席の日本青年館で活動交流・優良生協の表彰・そしてアピールの採択が行なわれました。

活動交流では全国各地の6つの生協の環境問題にとりくむ姿が紹介されました。

みやぎ生協からは宮城県全域で酸性雨の簡易測定の結果報告がありました。コープかながわの皆さんはタンスの奥で眠っている和服をリサイクルして洋服に仕立て、そのファッションショーを披露して下さいました。

長野生協は水源保護の活動を、ならコープは親と子の環境ウォークラリーの様子をスライドで報告されました。

コープこうべと福岡県のエフコープの皆さんは寸劇での報告でした。コープこうべのみなさんは一般の家庭での環境問題のとりにくみを、エフコープは自治体がどのようにゴミ

リサイクルの問題に取り組んでいるかというアンケートの報告をして下さいました。

また活動交流の合間には東京都副知事金子輝子氏、92国連ブラジル会議市民連絡会代表世話人の岩崎俊介氏など多方面からの来賓の皆様の挨拶がありました。

環境問題を解決するには、一人ひとりの意識の向上が必要です。行政や企業への働きかけや、日常生活でのちょっとした心遣い、そうしたほんのちょっとしたことの積み重ねが私たちの大切な日本をそして地球を守って行くことになると思います。逆に言えばほんのちょっとしたこと（リサイクルできるゴミを燃えるゴミとして出す、流し台に廃油を捨てる）が環境を破壊することにつながって行きます。

今環境にとって求められているのは行政や企業の対応・努力以上に個人のちょっとした気遣いなのかもしれません。そういう意味では環境運動と言うのは本当に市民一人ひとりの問題なのだと感じた大会でした。

### —地球サミット—6月開催

#### 92国連ブラジル会議

(国連環境開発会議)

今年6月にブラジルで開かれる「環境と開発」国際会議は、環境問題に対し世界中の国々がどのように取りくめば良いかを考えようと、各国首脳をはじめ、企業、学者など、約15,000~20,000人の参加が見込まれ文字どおり地球規模の大集会となります。

この会議が「地球サミット」と呼ばれるのはそのためです。

#### 『92国連ブラジル会議市民連絡会』

に奈良県生協連も加入

また、このブラジル会議にむけ、日本国内で環境問題に真剣にとりくんでいる多数の市民グループが、その活動を世界中の人たちに知ってもらい、今後交流を深めていくために、一つの組織としてブラジル会議に参加しようということで、昨年5月「92国連ブラジル会議市民連絡会」が結成されています。

日生協からの呼びかけを受け、県連として加入することを第3回理事会で決定しました。

ブナ・原生林・里山を21世紀のこどもたちへ

## 森と自然を守る全国集会 奈良で開催

○11月9日～10日 ○奈良教育大学にて

県連も実行委員会に参加してがんばりました。

かけがえのない地球環境が破壊の一途をたどり、このままでは人類生存も危ぶまれる危機的な状況だといわれています。

特に日本では、地域の活性化の名の下に大規模なリゾート開発による、ゴルフ場などで、せっかくの豊かな森と自然が急速に失われています。人間やあらゆる生き物にとって、なくてはならない命の源泉ともいえる森、とりわけ原生林を守ろうと、全国各地のさまざまなとりくみの結集の場として、「森と自然を守る全国集会」が、今年で4回目を迎え、去る11月9日～10日の三日間、奈良で開催されました。



集会の1日目は、講演「地球規模の環境問題と森林破壊」…谷山鉄郎氏(三鉄教授)、現地報告…岩手のブナ森・東南アジアの森林問題・びわ湖ネックレス構想・吉野林業と原生林・立木トラスト運動・九州の脊梁原生林に関する現地からの報告、ジョイントーク「日本の森と



川を考える」…スライドと天野礼子氏(アトワライター・長良川河口堰建設に反対する会事務局長)、田中真澄氏(雲ヶ畑「志明院」住職・北山と鴨川の自然をくむ会代表)、庄司幸助氏(大台ヶ原のナリ木と水・自然を守る会代表)によるジョイントーク、また夕方からは心なごむ文化行事。2日目は、問題別にわかれた9つの分科会、講演「都市に中自然を」…上田篤氏(京福大学教授)など。3日目は大台ヶ原、大峰・八経ヶ岳、春日山原生林の奈良の山々への現地見学と豊富で意義深く多岐に亘る内容で、全国各地から690名が参加され、山から湖・川・海、村から町へと森を守り自然を大切にしよう、生活を守り命を守ろうと、熱気あふれる集会となりました。

集会では、リゾート法廃止の全国的ネットワークづくりや国内林業の再生と地域新興、都市近郊の自然を守る運動、さらには、森と自然を守る全国的な運動の展開をかかげた「奈良アピール」と、大台ヶ原の自然をまもるために、芦生原生林の保護に関する2つの特別決議が採択されました。なお、来年の集会は山形県に引き継がれることになりました。

奈良集会の成功を引き継ごう！

## 「日本の森と自然を守る全国連絡会」が結成されました。

2日目の集会終了後、宿舎である『聖都』に於いて「日本の森を守る全国連絡会」結成総会がもたれ、1988年開かれた長野集会から、知床、盛岡と引き継がれた成果や課題を受けたこの奈良の集会成功を期に、森と自然を守る全国的運動を強めるための「日本の森と自

然を守る全国連絡会」が結成されました。

これは、森を守り自然を守る運動が、社会を守り人間を守ることにつながり、長期的に発展させることの重要性から、これまでに準備会が重ねられていたものです。

会長に八木健三氏(北大・東北大名誉教授、前北海道自然保護協会)、世話人37名、事務局長に和田蔵次氏(長野県自然保護連盟)、顧問に四手井綱英氏(京都大学名誉教授)が決まりました。

語りつごう戦争体験！ 守ろう平和を！

太平洋戦争開戦50周年

## 「ノーモアウォーのつどい」

1941年12月8日、日本がハワイのオアフ島にある真珠湾を攻撃したことによる太平洋戦争開戦。それから50年目にあたるこの日、戦争の悲劇を2度とくり返さないために、あらためて戦争や平和について考えようと、「ノーモアウォーのつどい」を開催しました。

ならコープと県連の共催で開かれたこの集会は、第1部として、戦争体験について繁田實造会長と澤チヨ子さん(ならコープにじの会世話人)からお話を聞き、平和への思いを城戸望さん(奈良女子大生協学生委員)に語っていただき、第2部は今井正監督の遺作となった映画「戦争と青春」を上映しました。

家族ぐるみの参加など子どもからおとしよりまで176名が参加され、展示された当時の写真や遺品を熱心に見入っているなど、各自が平和の尊さをかみしめていました。

また、自衛隊の海外派遣をもりこんだ「PKO協力法案」が臨時国会の衆議院国際平和

12月8日(日)午後1時～5時  
大和郡山市南部公民館



協力特別委員会で強行採決されるという緊急事態のもと、映画上映にひきつづき、奈良合同法律事務所の佐藤真理弁護士を講師に「PKO協力法案」についての学習会を緊急に持ち、ノーモア・ウォーのつどい参加者一同として『PKO協力法案に反対する決議』を採択、関連先に決議文を送付することを確認しました。

# 県連日誌



- \*10/1 近畿労済創立20周年記念祝賀(専務理事)
- \*10/5 京都府連設立40年記念国際シンポジウム  
(事務局1名)
- 10/8 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」  
第1回実行委員会
- \*10/9 法人税法説明会(事務局1名)
- 10/20 第4回協同組合フェスティバル
- 10/22 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」  
第2回実行委員会
- \* 第3回近畿地区生協・行政合同会議  
(専務理事)
- \*10/26 森と自然を守る全国集会関連行事  
映画会「イヌワシの砦」
- \*10/27 森と自然を守る全国集会第7回実行委員会  
(専務理事、事務局1名)
- 10/30 第7回事務局会議  
第2回奈良県行政・生協協議会
- 10/31 臨時総会
- \*11/9, 10, 11 森と自然を守る全国集会
- \*11/12 ~21 ヨーロッパ研修視察(理事1名)
- \*11/13 第25回全国生協大会(事務局1名)

## ことしは I C A 大会 の年

—東京で開催—



今年10月、ICA大会(4年に1回開催)が、東京で開催されます。この大会は30回目を迎えるとともに、史上はじめてヨーロッパをはなれてアジアで開かれ、世界の協同組合の代表が日本にあつまり、「協同組合の基本的価値」と、「環境(と持続可能な開発)」についての検討を行うことになっています。

ICA(国際協同組合同盟)は、1985年にイ

- 11/19 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」  
第3回実行委員会
- \* たっぷりサイクル大会—ならコープ
- \*11/22 暮らしの講座—ならコープ(事務局1名)
- 11/26 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」  
第4回実行委員会
- 11/27 第8回事務局会議
- \*11/28 ふれあい県民福祉まつり なら(専務理事)
- \*12/3 第2回府県連事務局担当者会議  
(事務局1名)
- 12/8 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」
- 12/12 第3回理事会  
理事長懇談会
- \* 治道農協給油所落成披露(会長)
- \*12/17 日生協91年度第2回県代表幹事会議
- \*12/18 第2回やまとむらづくり(女性)サミット  
(専務理事)
- 12/19 輝灘争議50周年「ノーモアウォーのつどい」  
第5回実行委員会反省会
- 12/25 ICA東京大会プレ企画『怒る富士』奈良  
公演・実行委員会準備会

### ICA東京大会プレ企画

### 前進座公演 『怒る富士』

日時 6月24日(水)

会場 奈良文化会館大ホール

午後 1:30 ~ 4:15  
2回公演を予定 5:30 ~ 8:15

チケット代 4,000円

実行委員会できとります。

たくさんの方へのお誘いをどうかよろしく!

ギリスのロンドンで設立された世界の協同組合の連合体で、協同組合原則の遵守、協同組合の運動の促進、利益の擁護、すべての国のひとびとの経済的・社会的向上の促進、恒久平和と安全保障の確立等をおこなっています。

現在世界79か国の191全国組織および8国際組織が加盟、傘下の個人組合員数は6億7千万人に達しています。